

第 1 号議案 明知鉄道沿線地域公共交通計画（案）のについて

1. 説明

令和 4 年 1 月 19 日（水）に開催した第 3 回の協議会において、協議事項 3 の明知鉄道沿線地域公共交通計画（案）の中で、一部修正が必要となったため、再協議を諮るもの。

2. 修正内容

（1）パブリックコメントの回答について

パブリックコメント中、市の考え方について、いただいた意見は計画に含まれており、計画（案）を修正しないことを明確に示した。別紙 1 を参照

（2）将来の公共交通ネットワーク図

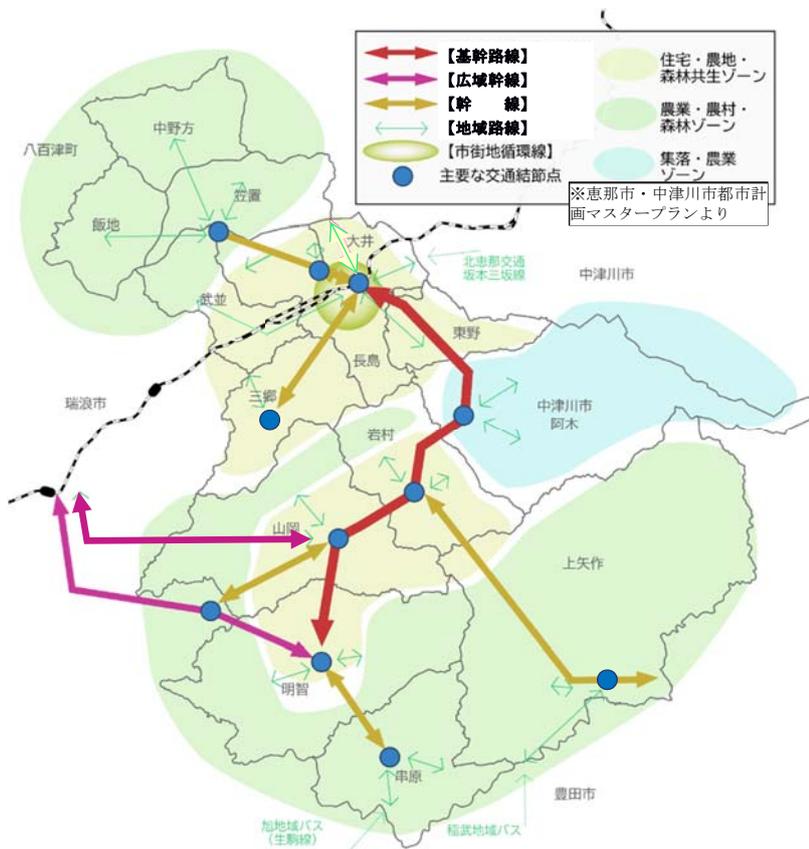
計画（案）47 頁の地域公共交通の機能分類について、事業者別を中心とした分類から、機能別の分類に改める。

【修正前】

分類	事業者区分	路線名
基幹路線	明知鉄道	
幹線	東濃鉄道	恵那峡線、明智線
	自主運行バス	恵那病院線、三郷線、中野方線、瑞浪=山岡線、串原ささゆり線、上矢作線
地域路線	東濃鉄道	大井町東線、大井町西線
	自主運行バス	その他定時定路線、デマンド型
	交通空白地有償運送	いいじ里山、くしばす

【修正後】

機能分類	路線機能	路線名
基幹路線	当区域の基軸となる路線	【鉄道】明知鉄道
広域幹線	複数市町にまたがり、主要な交通結節点を結ぶ路線	【営業路線】明智線 【恵那市自主運行バス】瑞浪=山岡線
幹線	主要な交通結節点間を結ぶ路線	【恵那市自主運行バス】恵那病院線、中野方線、三郷線、吹越線、串原ささゆり線、上矢作線
地域路線	主要な交通結節点につながる路線	【営業路線】大井町東線、大井町西線 【恵那市自主運行バス】その他定時定路線型、デマンド型 【交通空白地有償運送】いいじ里山バス、くしばす、阿木地区コミュニティバス
市街地循環線	主要な交通結節点を軸に医療施設、商業施設等を循環する路線	【恵那市自主運行バス】（仮称）まちなか循環線



(3) アウトカム指標

計画（案）69 頁の (2) アウトカム指標について、地域公共交通の機能分類を変更することに伴い、項目等を改める。

【修正前】

項目	現状 (H 2 9)		途中 (R 2)		目標値 (R 8)
1. 明知鉄道の年間利用者数	380,889 人/年	→	255,659 人/年	→	384,000 人/年
2. 幹線（東濃鉄道）の合計の年間利用者数	143,292 人/年	→	82,046 人/年	→	123,000 人/年
3. 自主運行バス※1の年間利用者数	194,557 人/年	→	166,008 人/年	→	182,000 人/年

【修正後】

項目	現状 (H 2 9)		途中 (R 2)		目標値 (R 8)
1. 基幹路線（明知鉄道）の年間利用者数	380,889 人/年	→	255,659 人/年	→	384,000 人/年
2. 広域幹線・幹線の年間利用者数	220,117 人/年	→	154,017 人/年	→	204,000 人/年
3. 地域路線年間利用者数	117,732 人/年	→	94,037 人/年	→	101,000 人/年